

三菱UFJ 海外株式オープン

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2021年12月16日～2022年12月15日

第 23 期 決算日：2022年12月15日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、わが国を除く世界主要国の株式を実質的な主要投資対象とし、カンントリーアロケーションと銘柄選定におけるアクティブ戦略により、MSCI KOKUSA I インデックス（円換算ベース）を上回る投資成果をめざして運用を行っております。ここに運用状況をご報告申し上げます。当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。


第23期末（2022年12月15日）

基準価額	25,151 円
純資産総額	1,997 百万円
騰落率	-7.2 %
分配金合計 ^(*)	0 円

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法

<https://www.am.mufg.jp/>[ファンド検索] に
ファンド名を入力各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

（受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

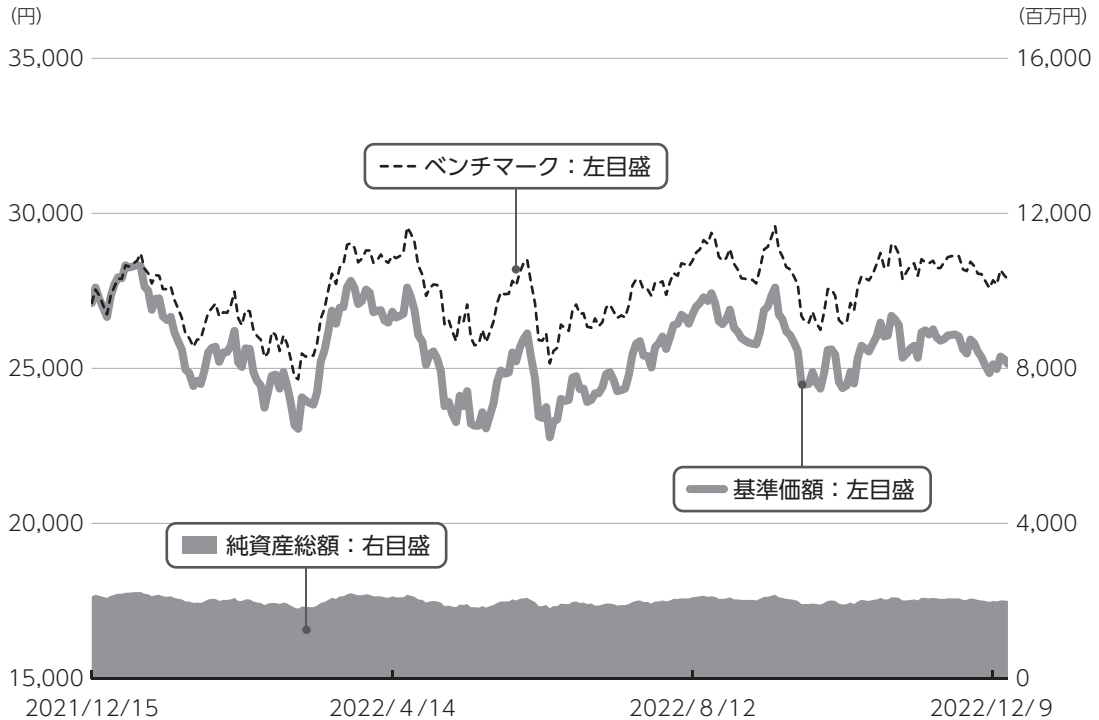
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第23期：2021年12月16日～2022年12月15日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第23期首	27,102円
第23期末	25,151円
既払分配金	0円
騰落率	-7.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.2%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（2.8%）を10.0%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

為替市況では円に対して米ドルやユーロが上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

個別銘柄では米国のオンライン小売などを手がける企業であるAMAZON.COM INCや欧州のオンラインフードサービス企業であるHELLOFRESH SEなどの銘柄が基準価額の下落に影響しました。

※ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、MSCI KOKU SAI インデックス（円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2021年12月16日～2022年12月15日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	422	1.650	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(197)	(0.770)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(197)	(0.770)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(28)	(0.110)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.032	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(8)	(0.032)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	8	0.030	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.026)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	438	1.714	

期中の平均基準価額は、25,592円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

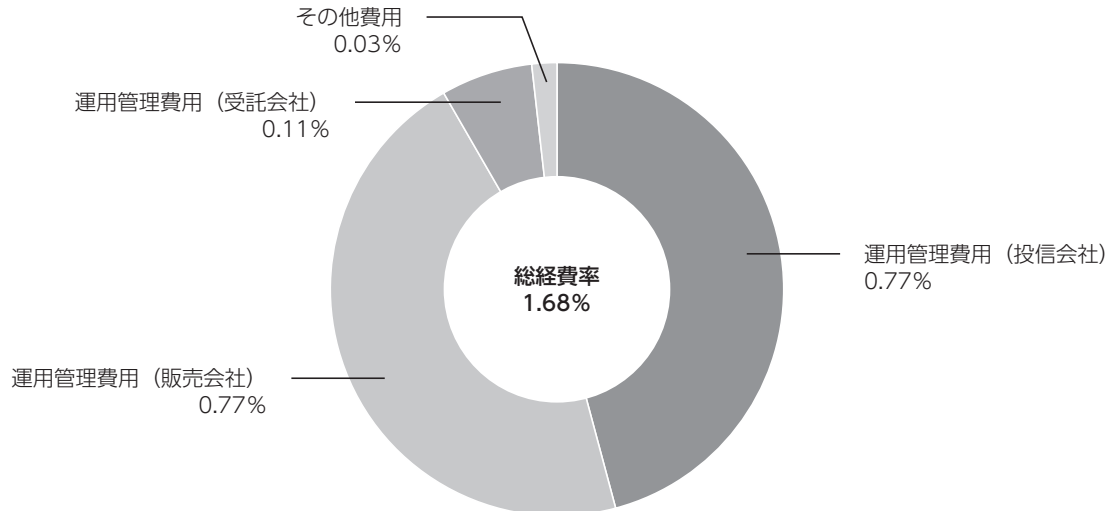
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.68%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

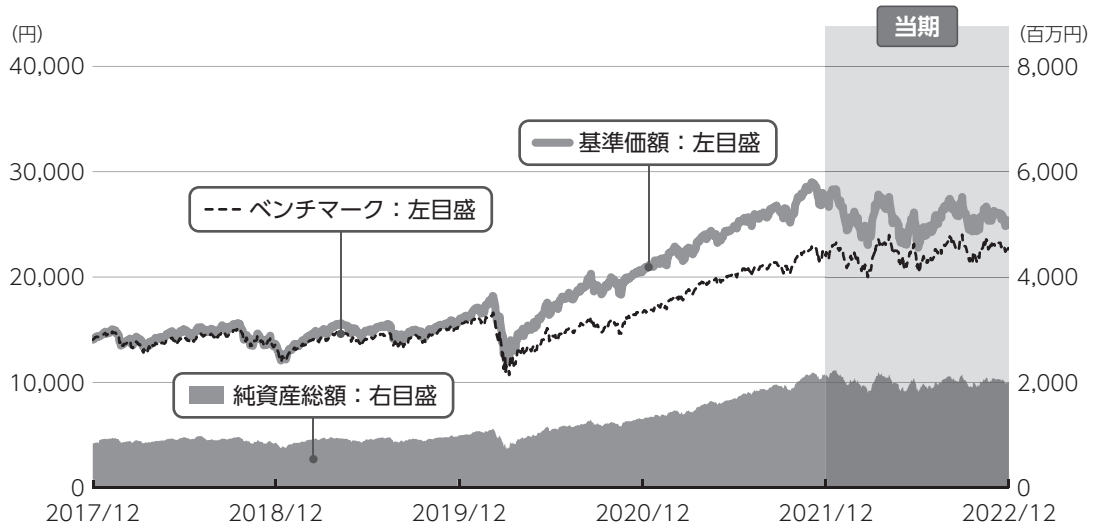
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2017年12月15日～2022年12月15日

最近5年間の基準価額等の推移について



※ベンチマークは、2017年12月15日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2017/12/15 期初	2018/12/17 決算日	2019/12/16 決算日	2020/12/15 決算日	2021/12/15 決算日	2022/12/15 決算日
基準価額 (円)	14,041	13,400	15,876	20,551	27,102	25,151
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
基準価額騰落率 (%)	—	-4.6	18.5	29.4	31.9	-7.2
ベンチマーク騰落率 (%)	—	-5.1	15.6	7.8	32.6	2.8
純資産総額 (百万円)	840	840	989	1,305	2,109	1,997

ベンチマークは、MSCI KOKUSAIインデックス (円換算ベース) です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第23期：2021年12月16日～2022年12月15日

投資環境について

▶ 海外株式市況

海外株式市況は下落しました。

ロシアによるウクライナ侵攻の影響や、インフレ長期化や米国などの急速な金融引き締めへの懸念などにより、株価は下落基調で推移しました。期の後半にはインフレ減速とそれに伴う利上げペース鈍

化への期待感などから、株価が上昇する場面も見られましたが、期首からの海外株式市況は下落となりました。

▶ 為替市況

米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 海外株式オープン

当ファンドは三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド受益証券に投資し、組入比率を高水準（90%以上）に維持しました。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して選別的投資を実施しました。組入銘柄数は、株価水準や業績動向などを勘案し、成長性に魅力のある銘柄への

入れ替えなどを実施した結果、期首の74銘柄から期末は76銘柄としました。

国・地域別配分に関しては、北米、欧州、アジア・オセアニアともに、概ねニュートラルとしました。

業種別配分に関しては、情報技術、一般消費財・サービスなどのセクターをオーバーウェイト、ヘルスケア、金融などのセクターをアンダーウェイトとしました。新規組入、全売却した主な銘柄は、米国のSERVICENOW INCやカナダのDOLLARAMA INCなどを新規に組入れ、米国のDR HORTON INCやWORKDAY INC-CLASS Aなどを全売却しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UFJ 海外株式オープン

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（2.8%）を10.0%下回りました。

マザーファンド保有以外の要因

信託報酬等の費用がマイナスに影響しました。

マザーファンド保有による要因

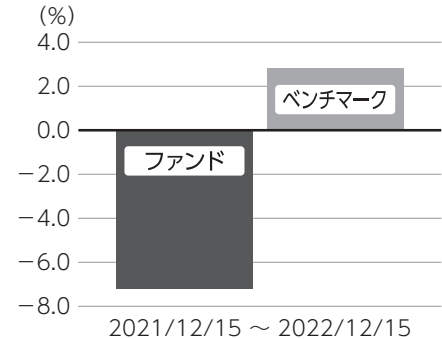
個別銘柄選択効果と業種別配分効果がマイナスに影響しました。

個別銘柄選択については、情報技術セクターやヘルスケアセクターなどがマイナスに影響しました。

業種別配分については、情報技術セクターのオーバーウェイト、ヘルスケアセクターのアンダーウェイトなどがマイナスに影響しました。

個別銘柄では主に、米国のワイヤレスネットワーク企業であるT-MOBILE US INCなどがプラスに寄与し、欧州のオンラインフードサービス企業であるHELLOFRESH SEや米国の動物用医薬品メーカーのZOETIS INCなどがマイナスに影響しました。

基準価額（ベビーファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第23期 2021年12月16日～2022年12月15日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	18,305

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ 海外株式オープン

マザーファンド受益証券の組入比率は、引き続き高水準（90%以上）を維持する方針です。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

株式の組入比率については、運用の基本方針にしたがい、引き続き高水準（90%以上）を維持する方針です。

業種配分と銘柄選定におけるアクティブ戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。

国・地域別配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアともに、当面、ニュートラルとする方針です。

個別銘柄選択では、引き続き、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目しています。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

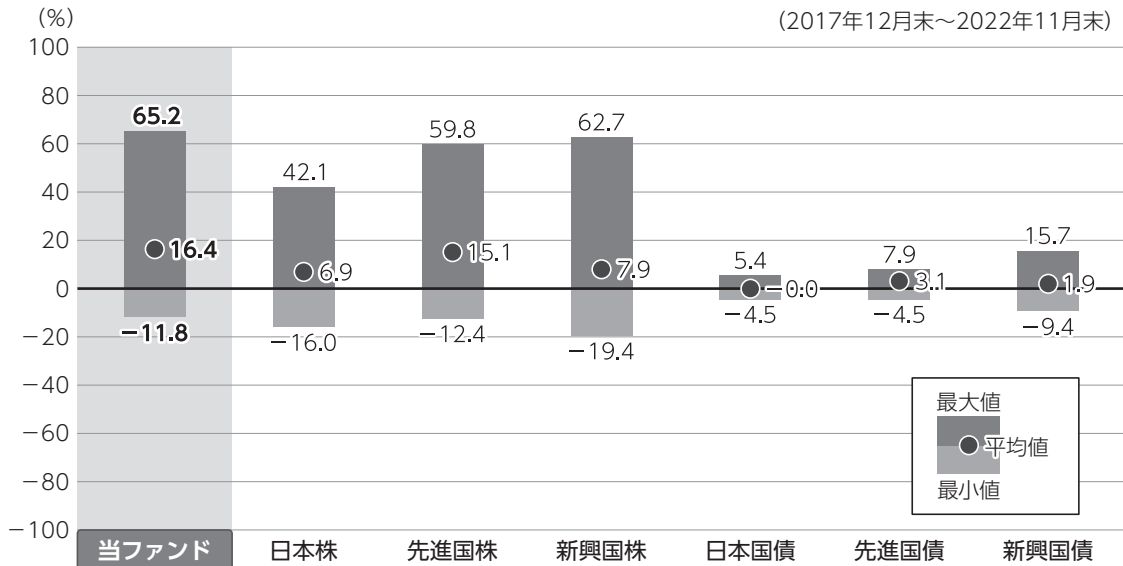
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufig.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2000年8月11日設定）
運用方針	三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、わが国を除く世界主要国の株式への分散投資により、信託財産の長期的な成長をめざします。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド</p> <p>わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。</p>
運用方法	わが国を除く世界主要国の株式を実質的な主要投資対象とし、わが国を除く世界主要国の株式の指標であるMSCI KOKUSA I インデックス（円換算ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざします。
分配方針	毎年1回決算（原則として12月15日。ただし、12月15日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2017年12月から2022年11月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2022年12月15日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第23期末 2022年12月15日
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	99.8%

※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

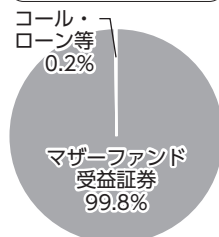
純資産等

項目	第23期末 2022年12月15日
純資産総額 (円)	1,997,208,202
受益権口数 (口)	794,095,146
1 万口当たり基準価額 (円)	25,151

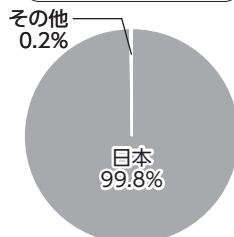
※当期中において追加設定元本は208,757,003円
同解約元本は 193,145,371円です。

種別構成等

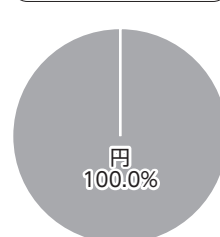
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

591301

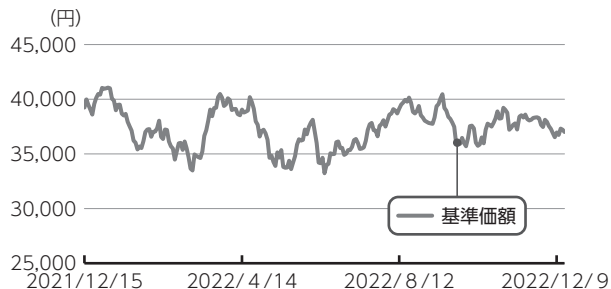
2022年12月15日現在

組入上位ファンドの概要

三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

基準価額の推移

2021年12月15日～2022年12月15日



1万口当たりの費用明細

2021年12月16日～2022年12月15日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (株式)	12 (12)	0.032 (0.032)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(b)有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.002 (0.002)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c)その他費用 (保管費用)	10 (10)	0.027 (0.026)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	23	0.061

期中の平均基準価額は、37,357円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(組入銘柄数：76銘柄)

組入上位10銘柄

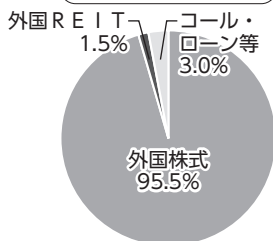
	銘柄	種類	国・地域	業種/種別	比率(%)
1	APPLE INC	株式	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.7
2	MICROSOFT CORP	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.8
3	AMAZON.COM INC	株式	アメリカ	小売	3.0
4	CATERPILLAR INC	株式	アメリカ	資本財	2.8
5	ASML HOLDING NV	株式	オランダ	半導体・半導体製造装置	2.6
6	COSTAR GROUP INC	株式	アメリカ	商業・専門サービス	2.5
7	ALPHABET INC-CL C	株式	アメリカ	メディア・娯楽	2.5
8	HEICO CORP-CLASS A	株式	アメリカ	資本財	2.5
9	COSTCO WHOLESALE CORP	株式	アメリカ	食品・生活必需品小売り	2.4
10	VULCAN MATERIALS CO	株式	アメリカ	素材	2.3

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 ※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

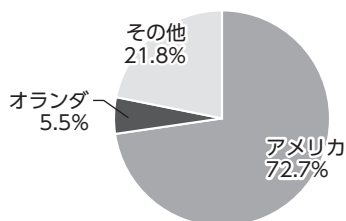
※REITを含めて表示しています。
 ※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等

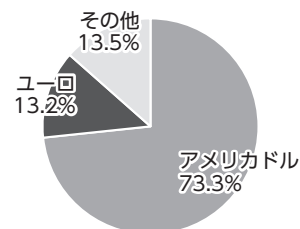
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
 ※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドのベンチマークである『MSCI KOKUSA I インデックス (円換算ベース)』について

MSCI KOKUSA I インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI KOKUSA I インデックス (円換算ベース) は、MSCI KOKUSA I インデックス (米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI KOKUSA I インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社 (以下「JPX」という。) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

● MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI (国債)

NOMURA-BPI (国債) とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI (総合) のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE世界国債インデックス (除く日本)

FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。





三菱UFJ国際投信